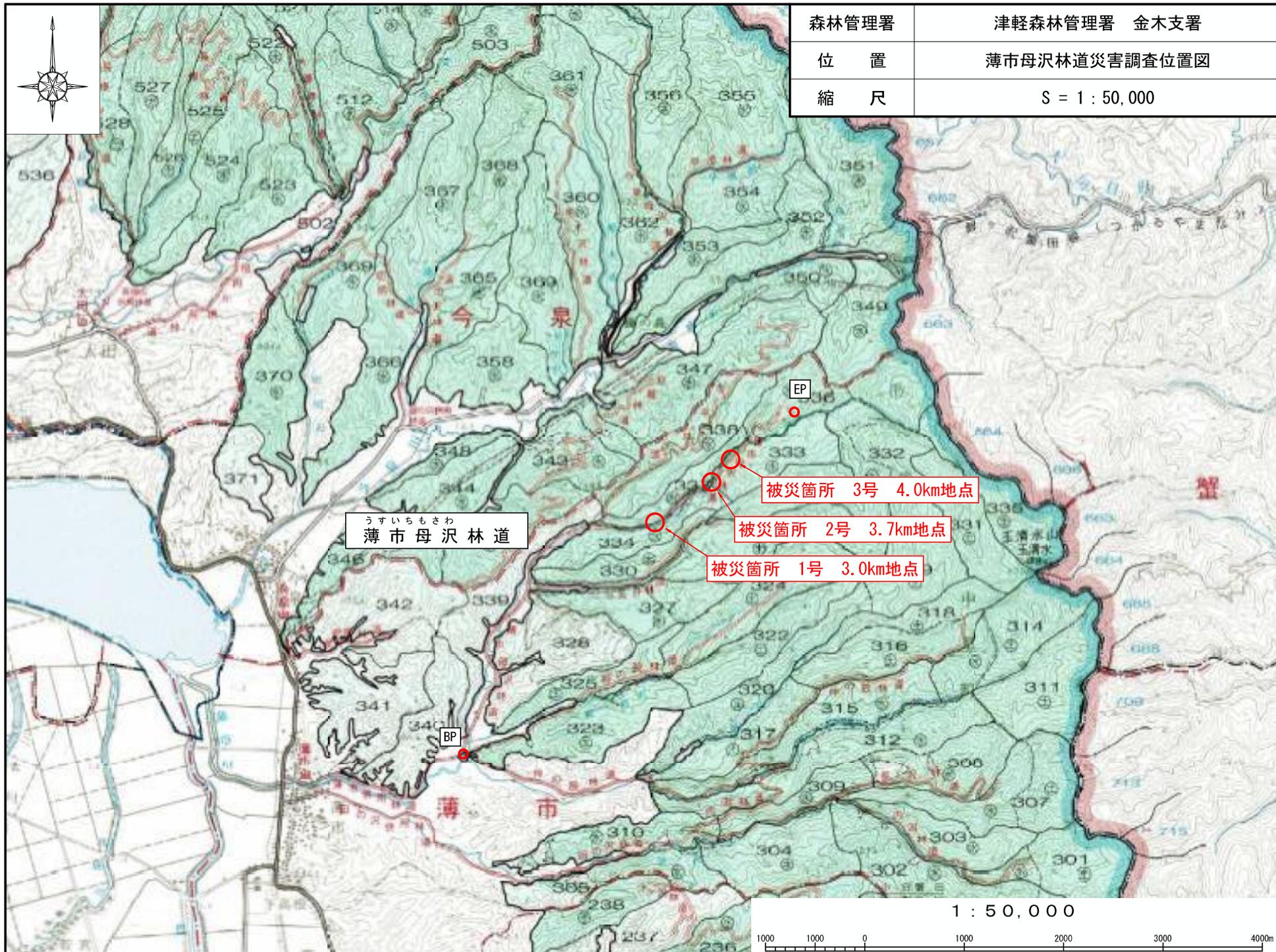


森林管理署	津軽森林管理署 金木支署
位置	薄市母沢林道災害調査位置図
縮尺	S = 1 : 50,000



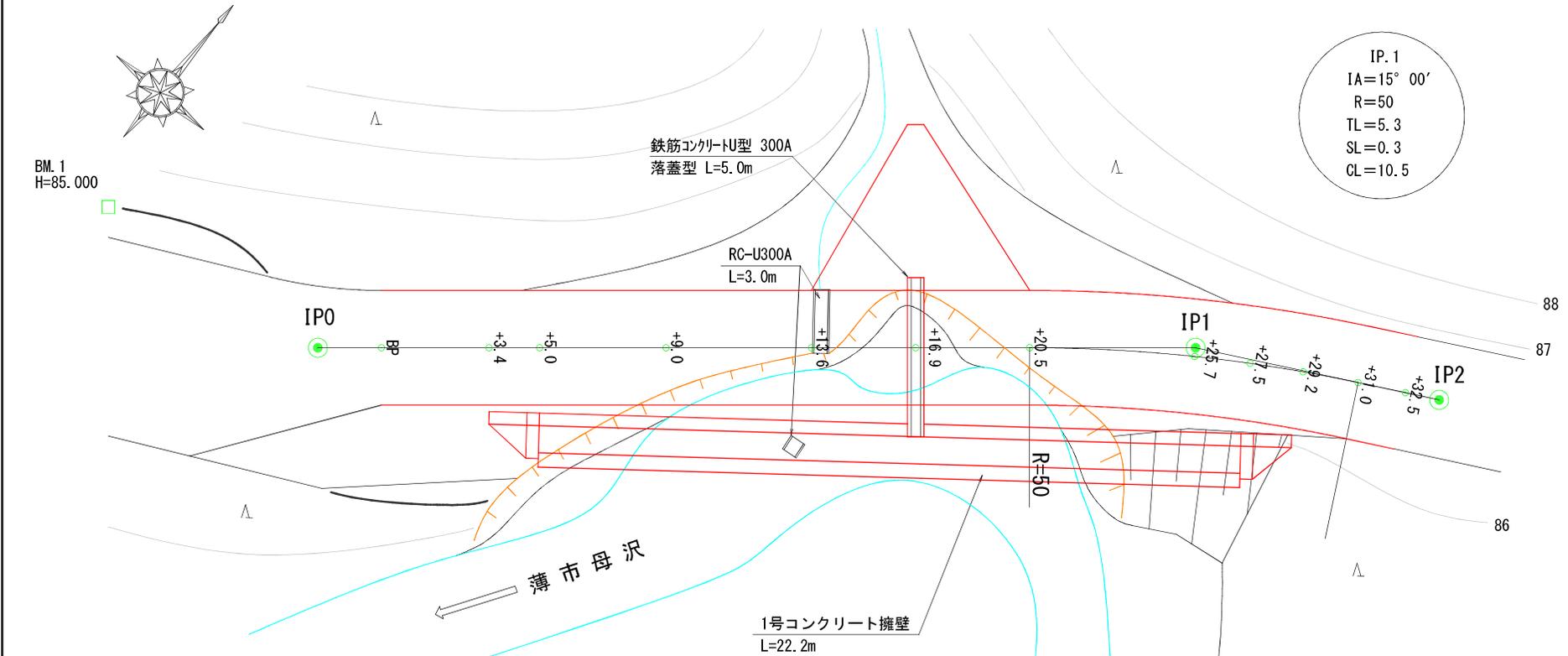
1 : 50,000



図名	平面図 1-1
署名	東北森林管理局 津軽森林管理署金木支署
名称	薄市母沢林道 災害復旧工事
縮尺	1:200

被災番号1 3.0Km地点

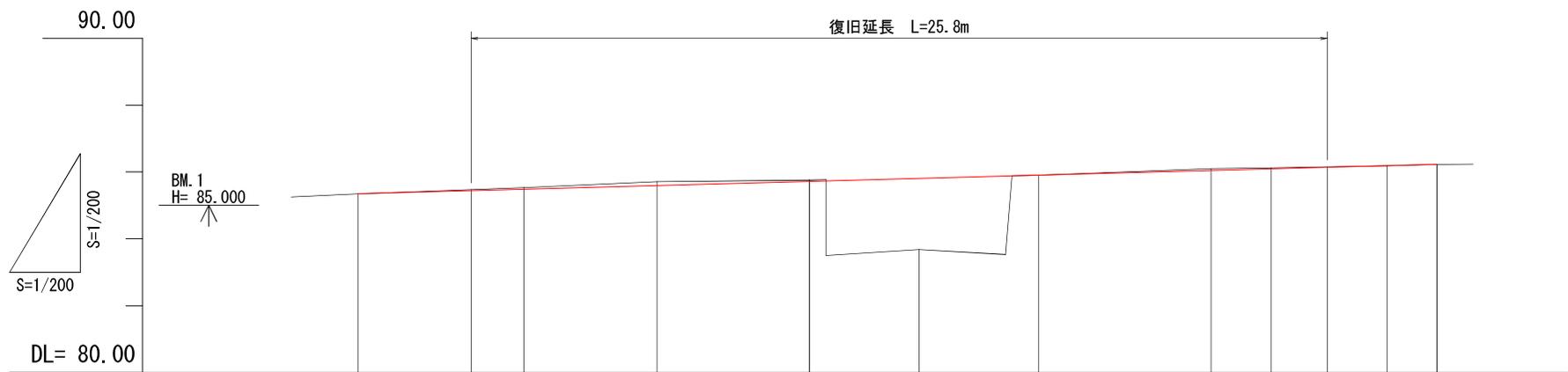
IP NO	D m	A °	LA		R m	TL m	SL m	CL m	BC m	MC m	EC m	MEMO
			L	R								
BP												
1	25.8	192.00		12.00	50	5.3	0.3	10.5	20.5	25.7	31.0	
2	7.9											



凡例	
	計画道路線
	既設道路線
	BM. 1 (H=85.000)
	水
	等高線
	細流
	待避所・車廻し
	針葉樹林
	広葉樹林
	小班界
	起・終点

図名	縦断面図 1-1
署名	東北森林管理局 津軽森林管理署金木支署
名称	薄市母沢林道 災害復旧工事
縮尺	1:200

被災番号1 3.0Km地点



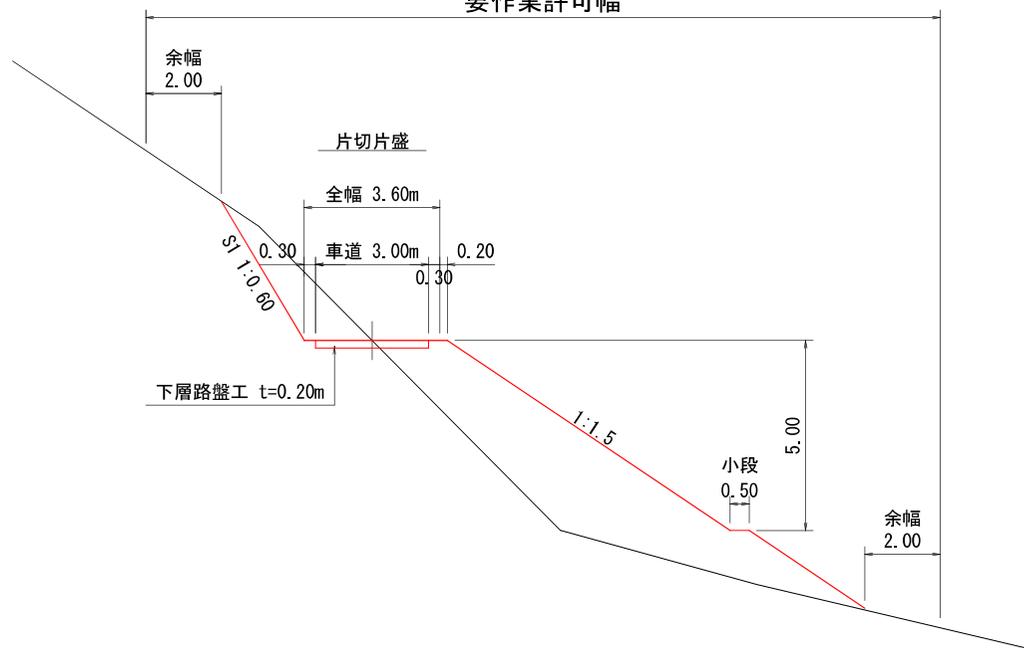
勾配	(85.35)											(86.23)					
盛土高			0.04		0.12		0.04				0.05	0.03					
切土高							2.13										
計画高	85.35		85.49		85.59		85.72		85.81		85.91		86.05	86.10	86.19	86.23	
地盤高	85.35		85.53		85.71		85.76		83.68		85.91		86.10	86.13	86.19	86.23	
測点	BP	+3.4	+5.0		+9.0		+13.6		+16.9		+20.5		+25.7	+27.5	+29.2	+31.0	+32.5
曲線													IP.1 R=50				

図名	土工標準図 1-1
署名	東北森林管理局 津軽森林管理署金木支署
名称	薄市母沢林道 災害復旧工事
縮尺	1:200

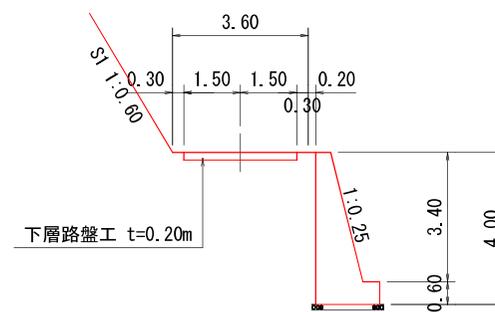
被災番号1 3.0Km地点

残土処理場がない場合

要作業許可幅



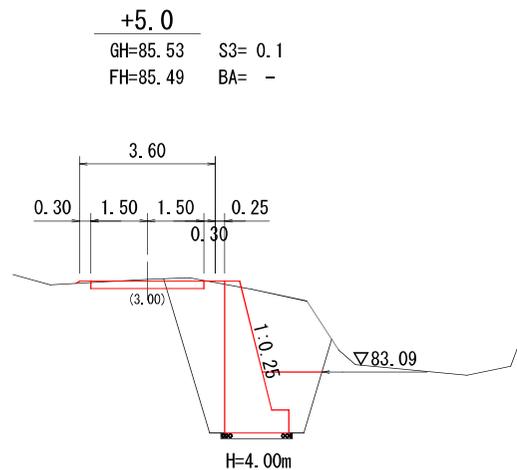
擁壁部



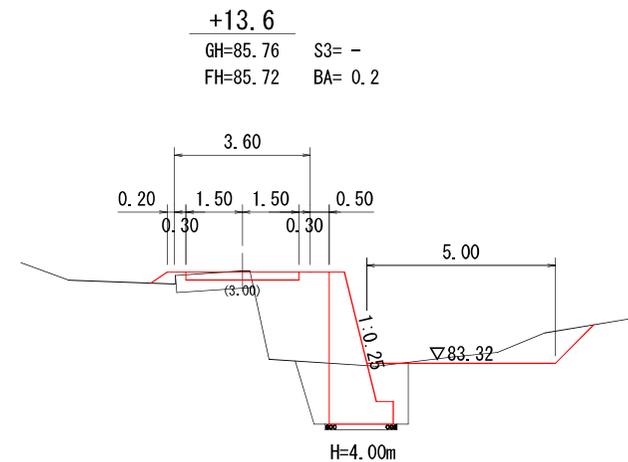
図名	横断面図 2-1
署名	東北森林管理局 津軽森林管理署金木支署
名称	薄市母沢林道 災害復旧工事
縮尺	1:200

被災番号1 3.0Km地点

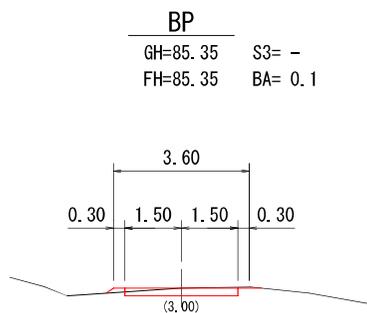
DL= 85



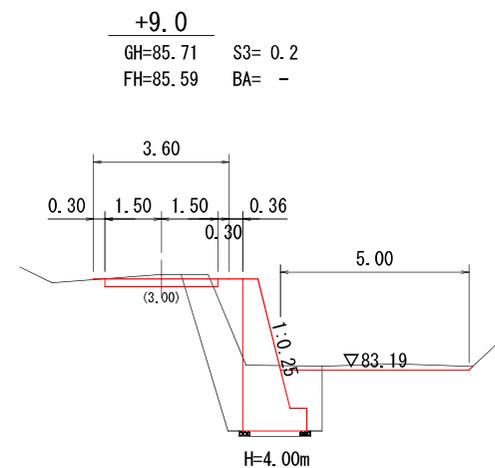
DL= 85



DL= 85

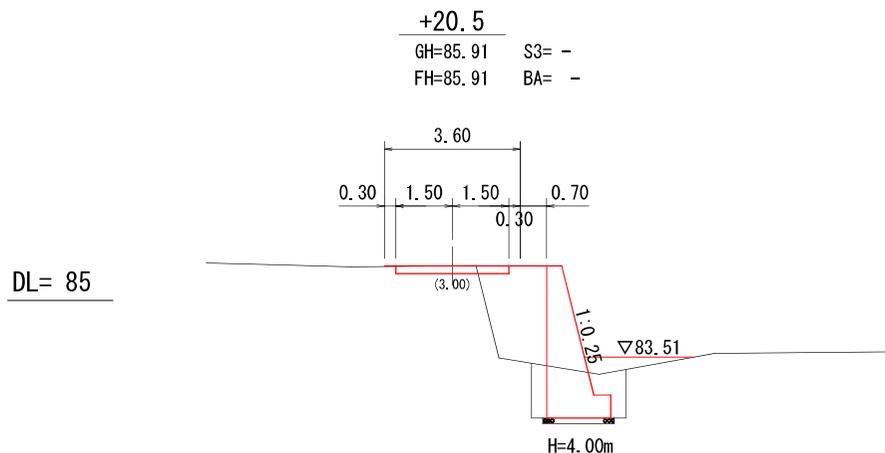


DL= 85

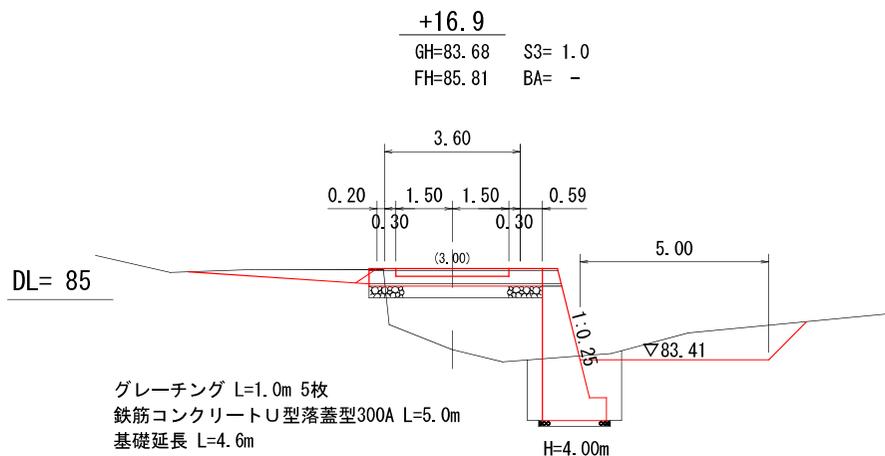
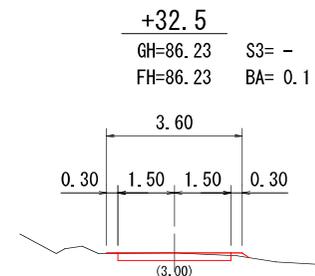


図名	横断面図 2-2
署名	東北森林管理局 津軽森林管理署金木支署
名称	薄市母沢林道 災害復旧工事
縮尺	1 : 200

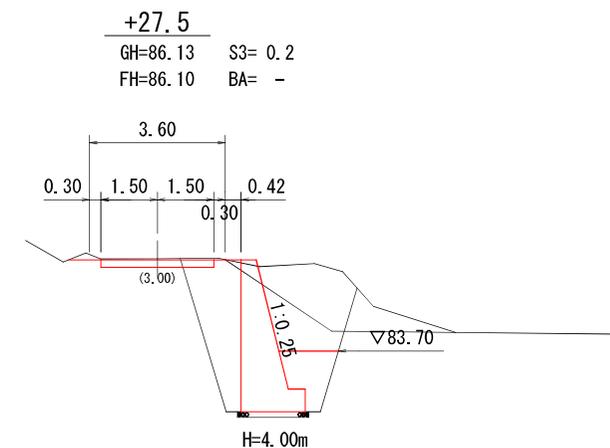
被災番号1 3.0Km地点



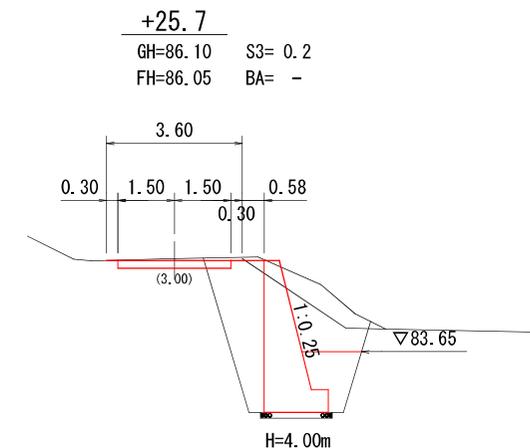
DL= 85



DL= 85



DL= 85

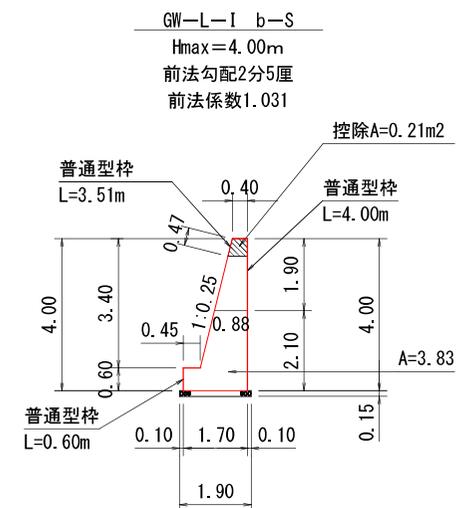
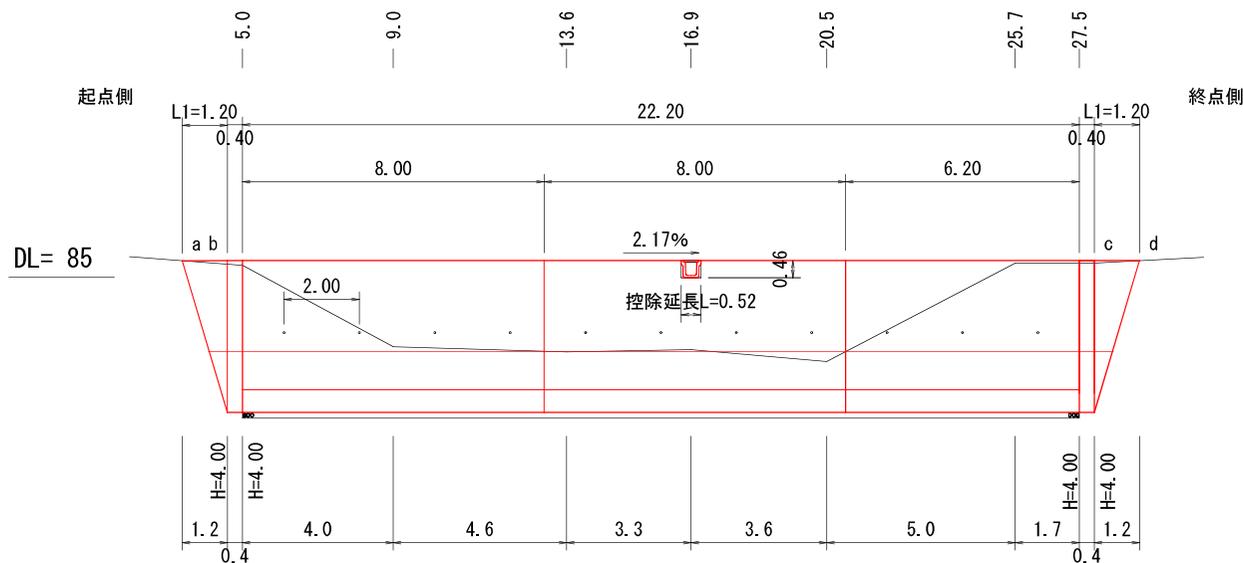


図名	構造図 5-1
署名	東北森林管理局 津軽森林管理署金木支署
名称	薄市母沢林道 災害復旧工事
縮尺	1:200

被災番号1 3.0Km地点

1号コンクリート擁壁

GW-L-I b-S



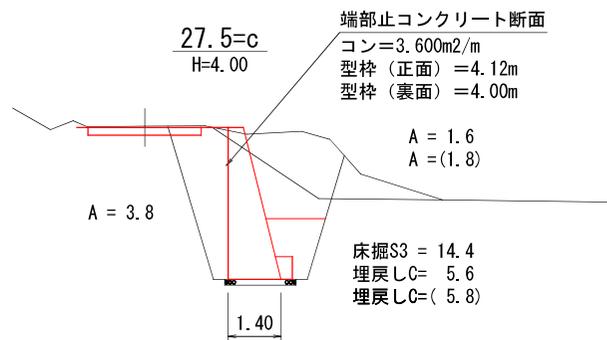
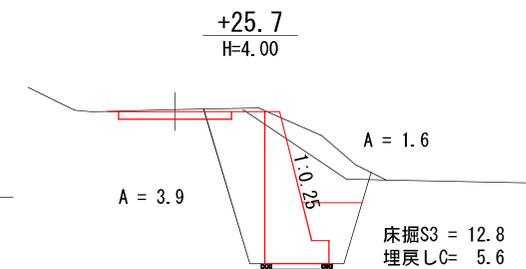
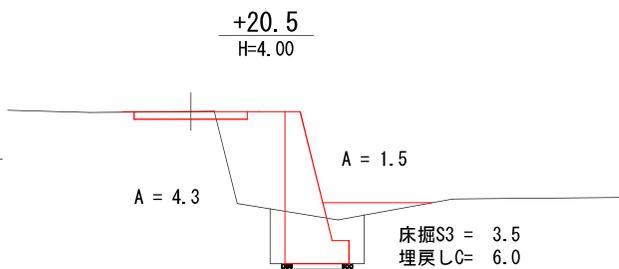
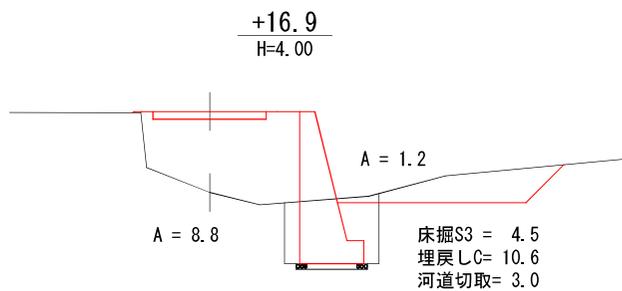
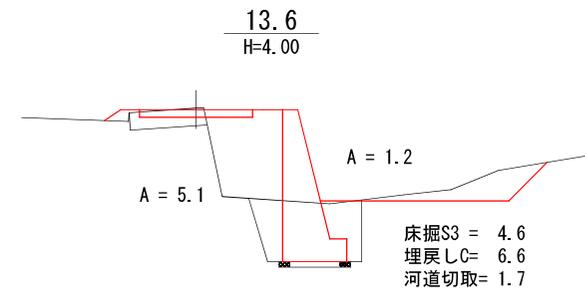
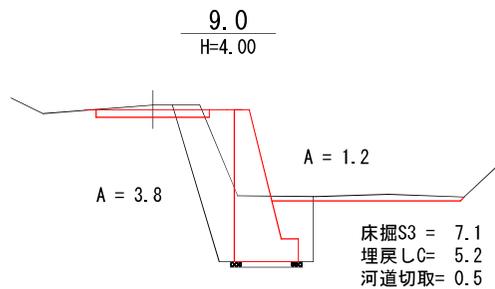
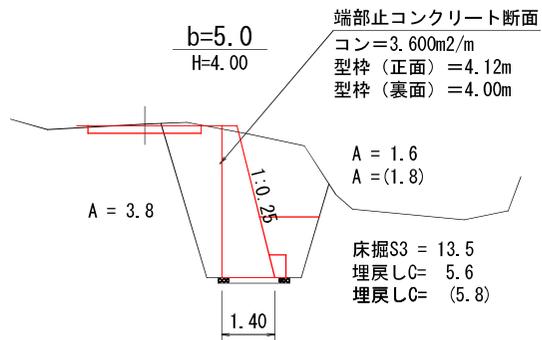
端部コンクリート

$$\text{コンクリート} = (1.20 \times 4.00) / 6 \times (2 \times 0.40 + 1.40) + (3.600 \times 0.40) + (3.600 \times 0.40) + (1.20 \times 4.00) / 6 \times (2 \times 0.40 + 1.40) = 6.40\text{m}^3$$

$$\text{型枠} = \{(4.12 + 4.00) \times 1.20 / 2\} + (4.12 + 4.00) \times 0.40 + (4.12 + 4.00) \times 0.40 + \{(4.12 + 4.00) \times 1.20 / 2\} = 16.24\text{m}^2$$

図名	構造図 5-2
署名	東北森林管理局 津軽森林管理署金木支署
名称	薄市母沢林道 災害復旧工事
縮尺	1 : 200

被災番号1 3.0Km地点

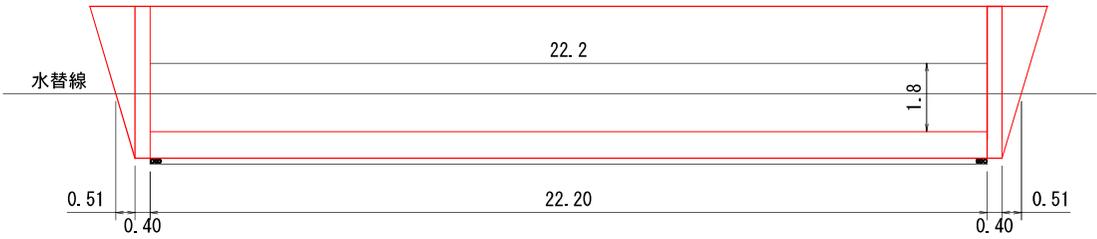


図名	構造図 5-3
署名	東北森林管理局 津軽森林管理署金木支署
名称	薄市母沢林道 災害復旧工事
縮尺	1:200

被災番号1 3.0Km地点

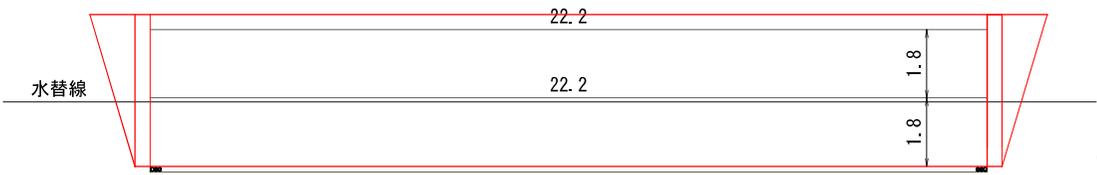
1号コンクリート擁壁  
GW-L-I b-S

正面側

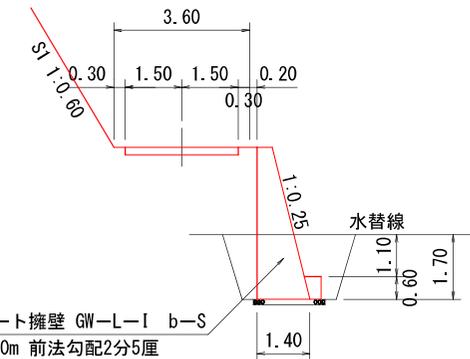


—	正面側	22.2m
—	背面側	44.4m
	計	66.6m

背面側



擁壁部



1号コンクリート擁壁 GW-L-I b-S  
L=22.2m H=4.0m 前法勾配2分5厘

コンクリート	= 2.24 (2.02)
型枠	= 3.43 (3.45)
床掘S3	= 5.4 (5.2)

水替日数

コンクリート擁壁

コンクリート	=	$2.24 \times 22.20$	=	49.73m <sup>3</sup>
型枠	=	$3.43 \times 22.20$	=	76.15m <sup>2</sup>
床掘 S3	=	$5.4 \times 22.20$	=	119.9m <sup>3</sup>

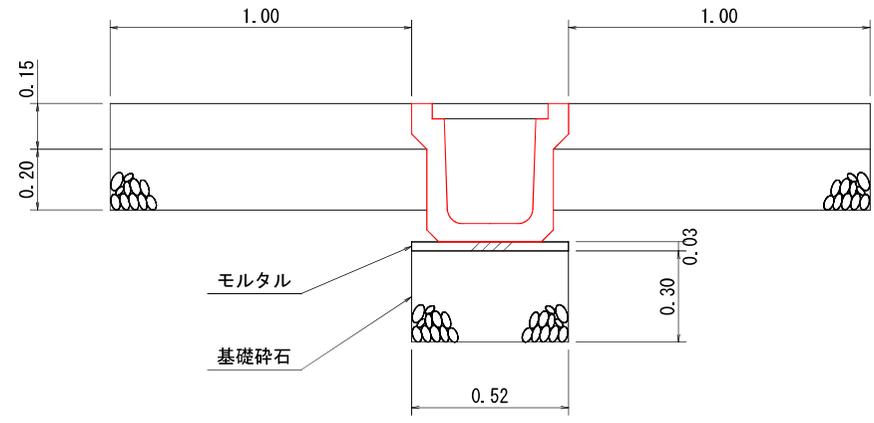
端部コンクリート

コンクリート	=	$\{(0.51 \times 1.70) / 6 \times (2 \times 0.40 + 1.40) + (2.02 \times 0.40)\} \times 2$	=	2.25m <sup>3</sup>
型枠	=	$\{(1.75 + 1.70) \times 0.51 / 2 + (1.75 + 1.70) \times 0.40\} \times 2$	=	4.52m <sup>2</sup>
床掘 S3	=	$\{(0.0 + 5.2) \times 0.51 / 2 + 5.2 \times 0.40\} \times 2$	=	6.8m <sup>3</sup>

図名	構造図 5-4
署名	東北森林管理局 津軽森林管理署金木支署
名称	薄市母沢林道 災害復旧工事
縮尺	1:25

被災番号1 3.0Km地点

鉄筋コンクリートU型側溝



(m当り)

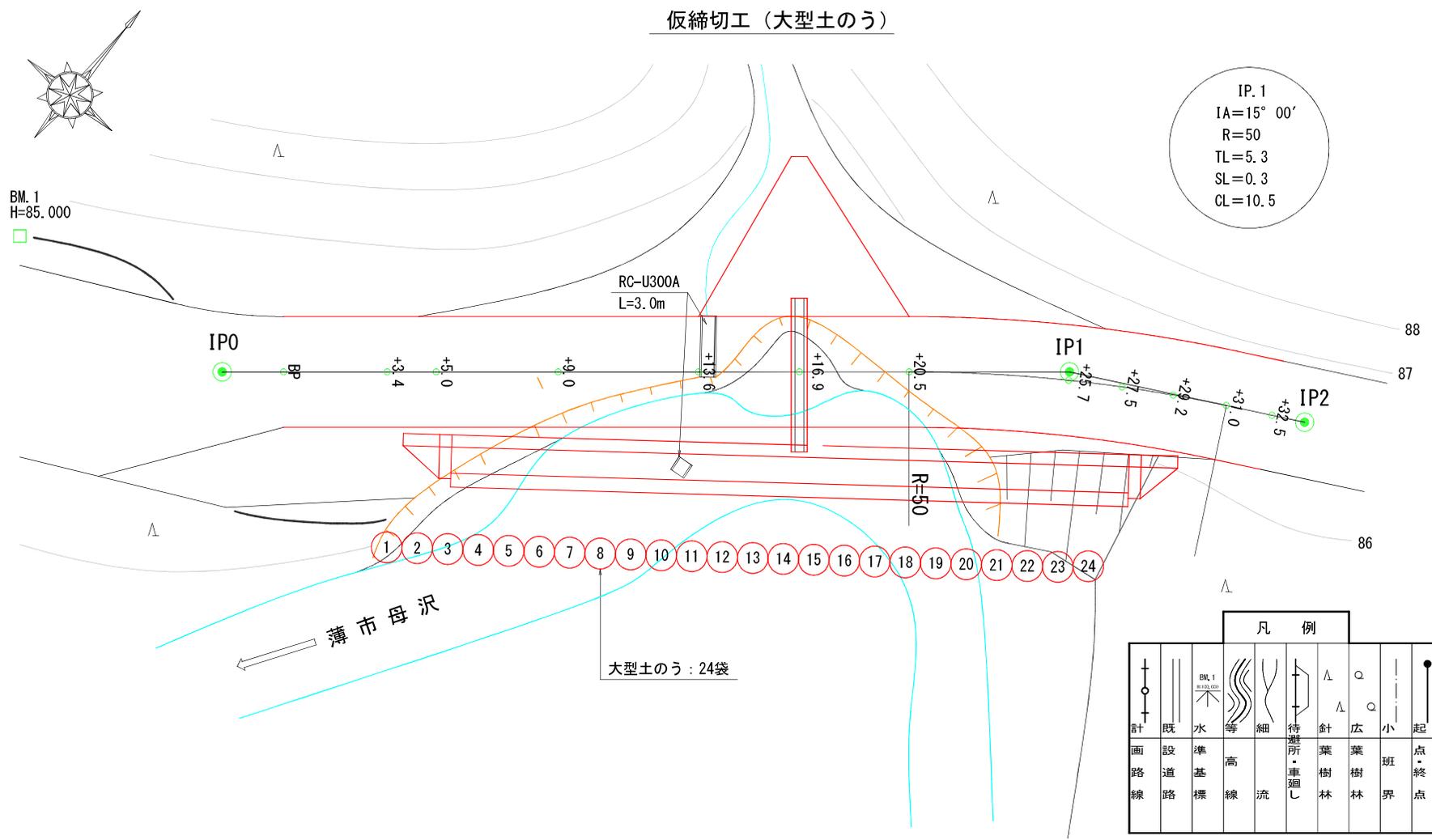
呼び名	基礎碎石	モルタル
300A	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
	0.16	0.02

図名	構造図 5-5
署名	東北森林管理局 津軽森林管理署金木支署
名称	薄市母沢林道 災害復旧工事
縮尺	1:200

被災番号1 3.0Km地点

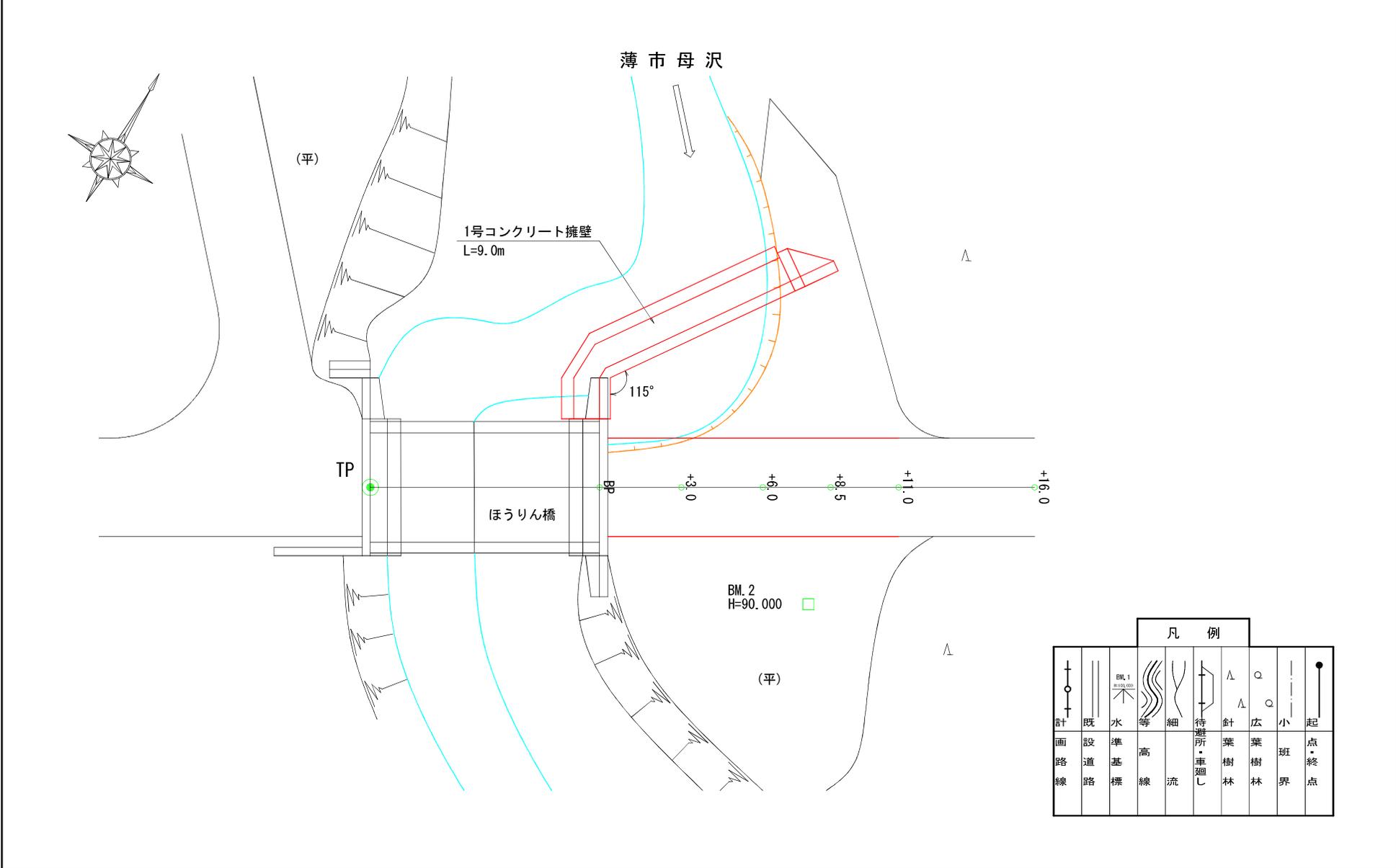
IP NO	D m	A .	LA		R m	TL m	SL m	CL m	BC m	MC m	EC m	MEMO
			L	R								
BP												
1	25.8	192.00		12.00	50	5.3	0.3	10.5	20.5	25.7	31.0	
2	7.9											

仮締切工（大型土のう）



図名	平面図 1-1
署名	東北森林管理局 津軽森林管理署金木支署
名称	薄市母沢林道 災害復旧工事
縮尺	1:200

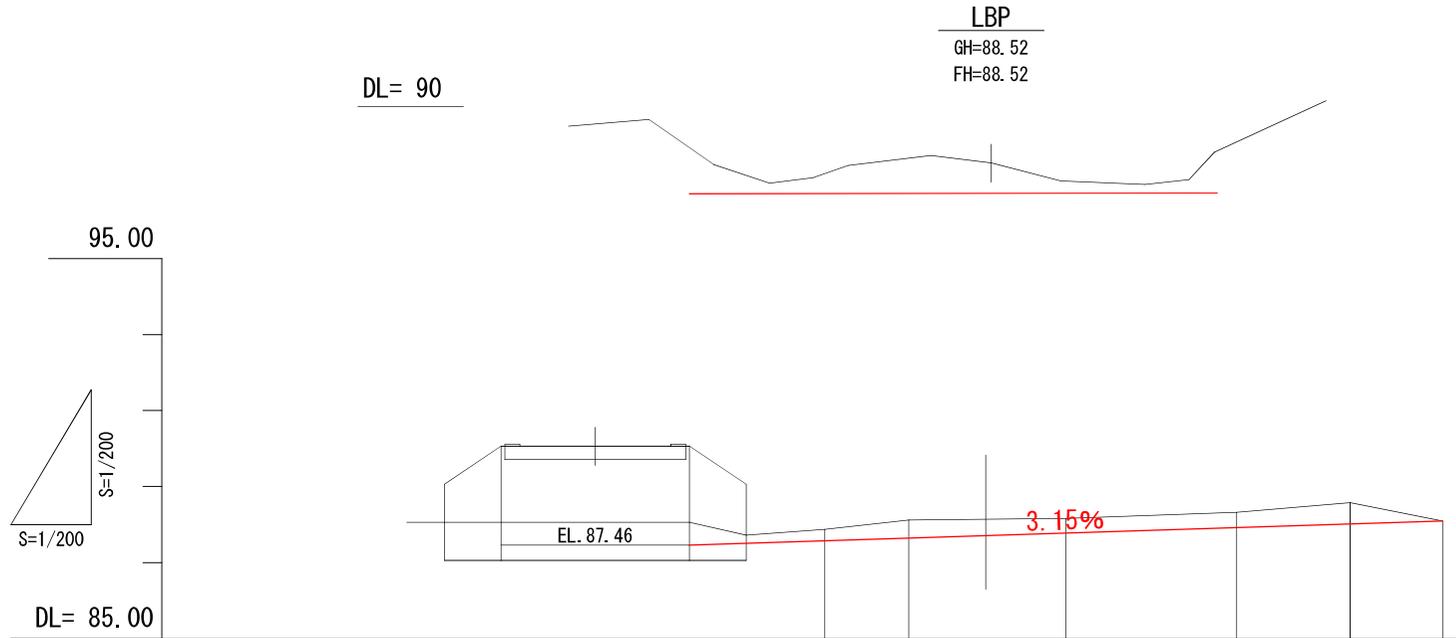
被災番号2 3.7Km地点



		凡例								
計	既	BM. 1	水	等	細	待	針	広	小	起
面	設	標	準	高	流	避	葉	葉	班	点
路	道		基	線	線	所	樹	樹	界	終
線	路		標			車	林	林		点
						廻				
						し				

図名	縦断面図 1-1
署名	東北森林管理局 津軽森林管理署金木支署
名称	薄市母沢林道 災害復旧工事
縮尺	1:200

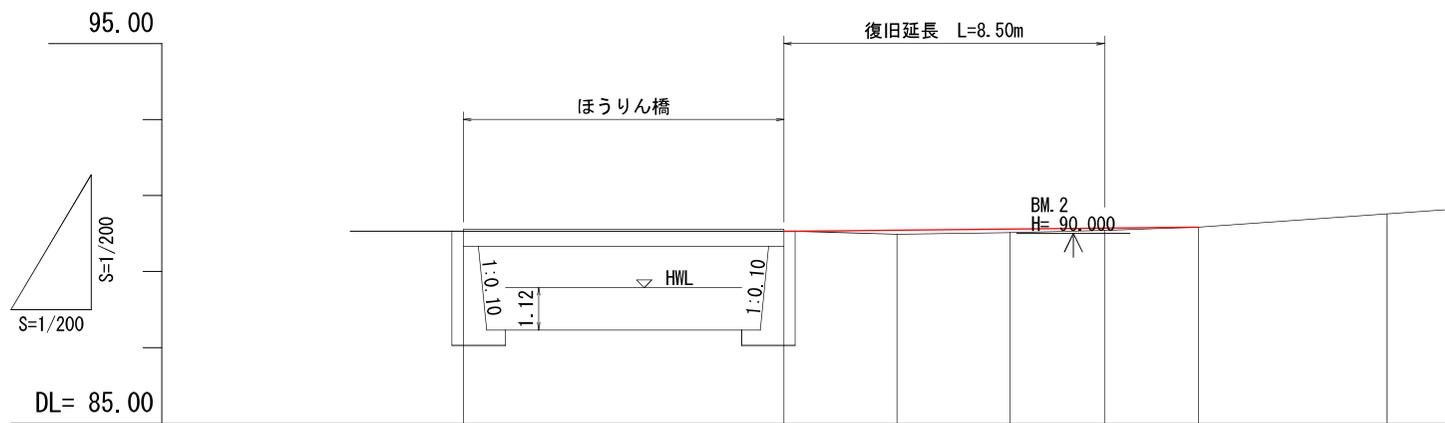
被災番号2 3.7Km地点



勾配						
盛土高						
切土高						
計画高						
地盤高	87.87	88.12	88.16	88.32	88.58	88.09
測点						
曲線						

図名	縦断面図 1-1
署名	東北森林管理局 津軽森林管理署金木支署
名称	薄市母沢林道 災害復旧工事
縮尺	1:200

被災番号2 3.7Km地点

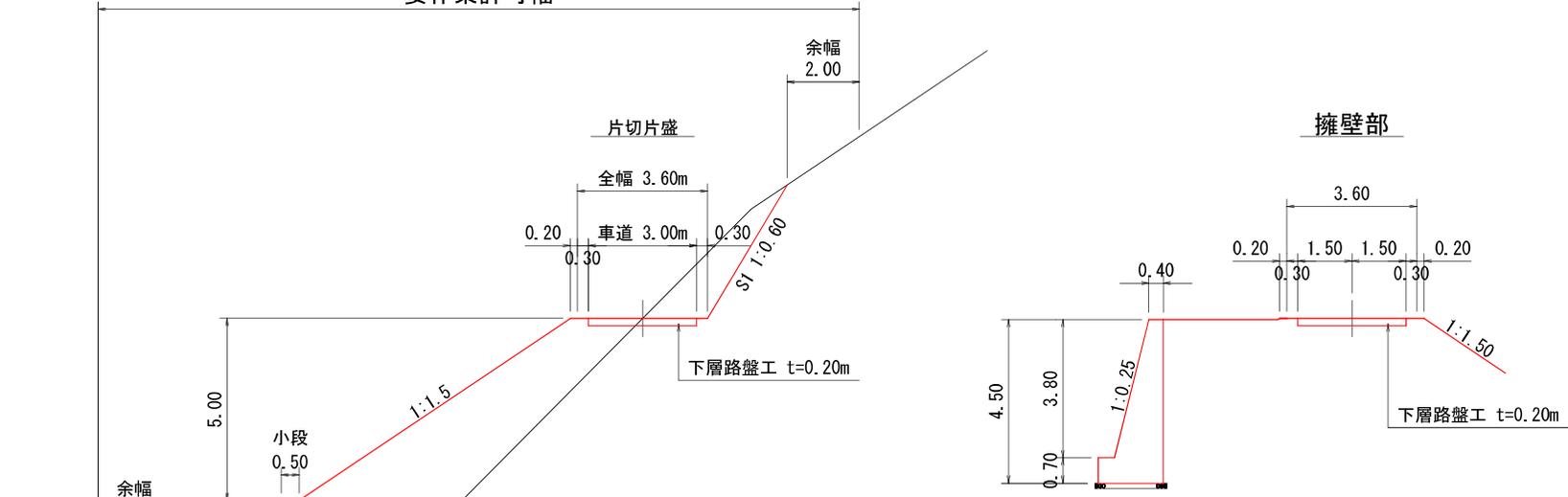


勾配		(90.06)	1=1.00% L=11.0m			(90.17)	
盛土高			0.11	0.09	0.07		
切土高							
計画高			90.06	90.09	90.12	90.15	90.17
地盤高	90.06	90.06	89.98	90.03	90.08	90.17	91.52
測点	TP	BP	+ 3.0	+ 6.0	+ 8.5	+11.0	+16.0
曲線							

図名	土工標準図 1-1
署名	東北森林管理局 津軽森林管理署金木支署
名称	薄市母沢林道 災害復旧工事
縮尺	1:200

被災番号2 3.7Km地点

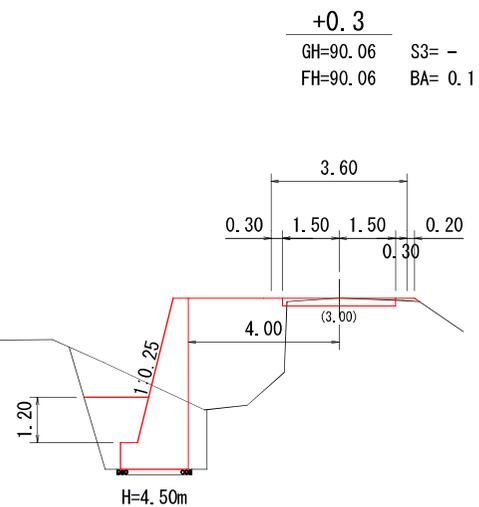
残土処理場がない場合  
要作業許可幅



図名	横断面図 3-1
署名	東北森林管理局 津軽森林管理署金木支署
名称	薄市母沢林道 災害復旧工事
縮尺	1 : 200

被災番号2 3.7Km地点

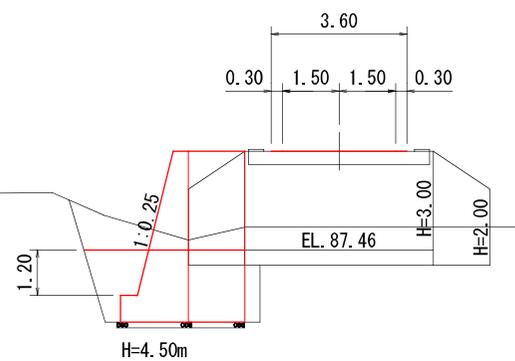
DL= 90



BP

GH=90.06 S3= -  
FH=90.06 BA= -

DL= 90

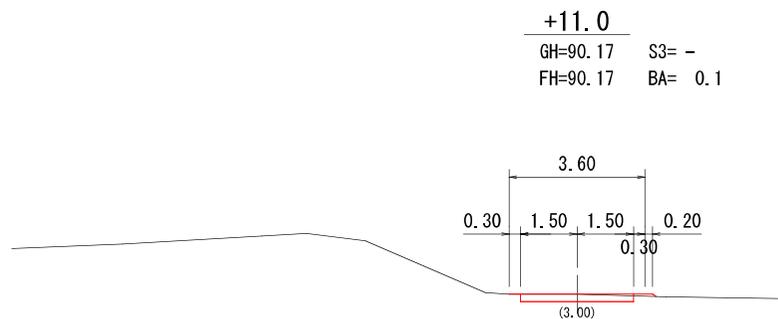




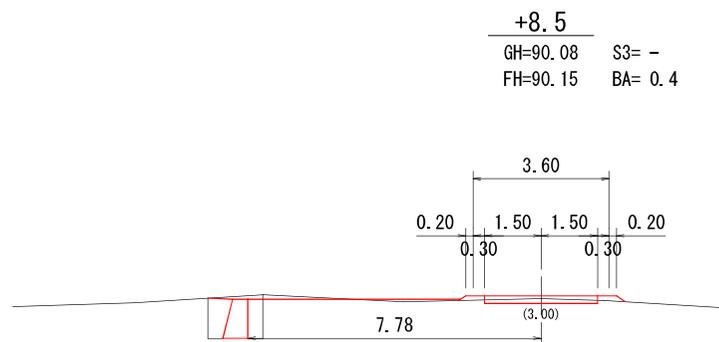
図名	横断面図 3-3
署名	東北森林管理局 津軽森林管理署金木支署
名称	薄市母沢林道 災害復旧工事
縮尺	1 : 200

被災番号2 3.7Km地点

DL= 90



DL= 90

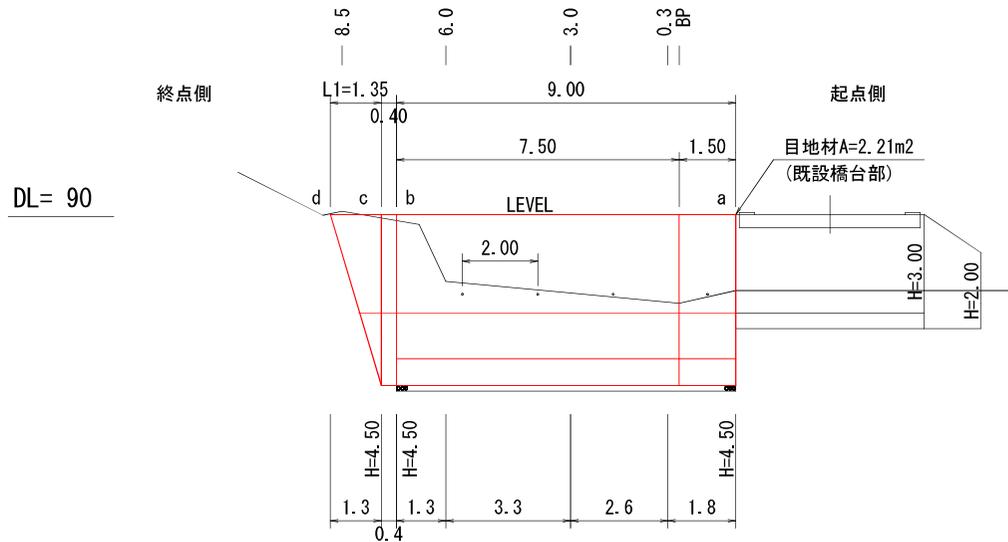


図名	構造図 5-1
署名	東北森林管理局 津軽森林管理署金木支署
名称	薄市母沢林道 災害復旧工事
縮尺	1:200

被災番号2 3.7Km地点

1号コンクリート擁壁

GW-L-I b-S

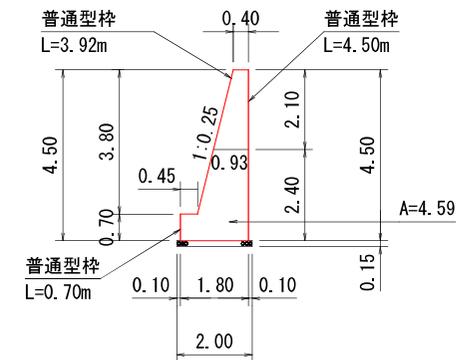


GW-L-I b-S

Hmax=4.50m

前法勾配2分5厘

前法係数1.031



端部コンクリート

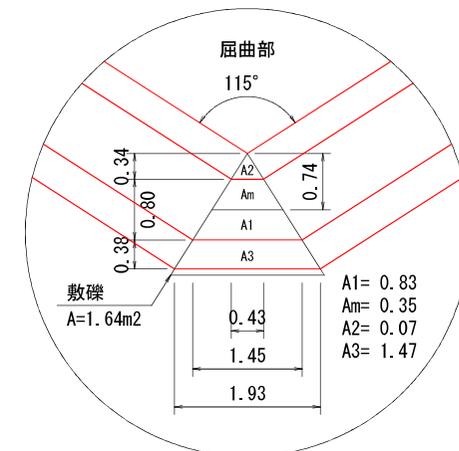
$$\text{コンクリート} = (1.35 \times 4.50) / 6 \times (2 \times 0.40 + 1.53) + (4.343 \times 0.40) = 4.10\text{m}^3$$

$$\text{型枠} = [(4.64 + 4.50) \times 1.35 / 2] + (4.64 + 4.50) \times 0.40 = 9.83\text{m}^2$$

屈曲コンクリート

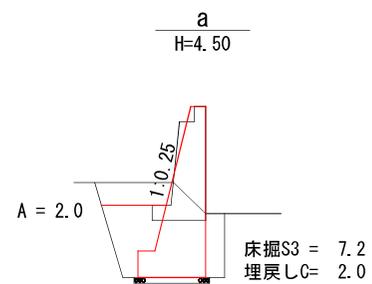
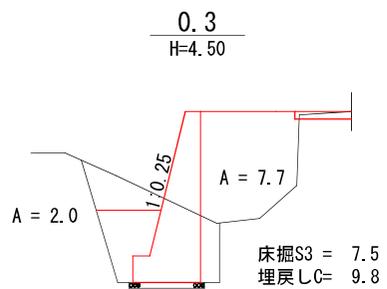
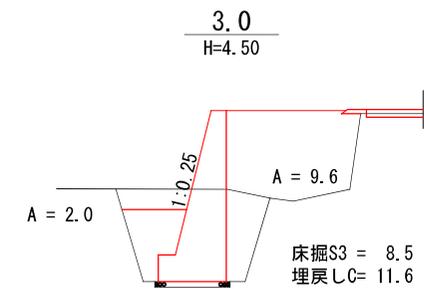
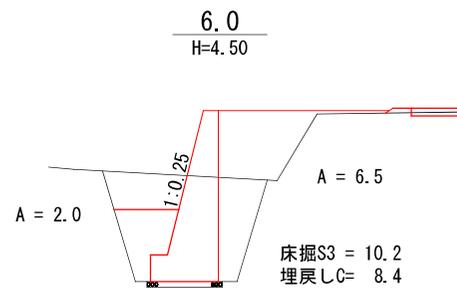
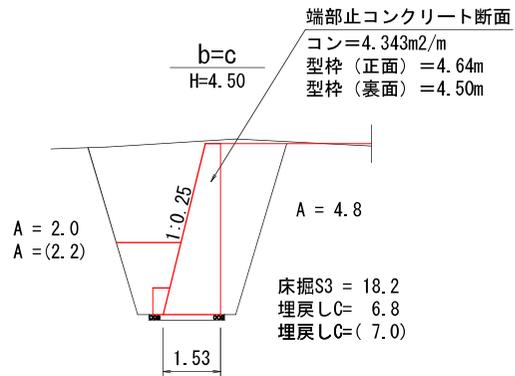
$$\text{コンクリート} = 3.80 / 6 \times (0.83 + 4 \times 0.35 + 0.07) + 1.47 \times 0.70 = 2.49\text{m}^3$$

$$\text{丸太残存型枠} = (0.43 + 1.45) / 2 \times 3.80 \times 1.031 + 1.93 \times 0.70 = 5.03\text{m}^2$$



図名	構造図 5-2
署名	東北森林管理局 津軽森林管理署金木支署
名称	薄市母沢林道 災害復旧工事
縮尺	1 : 200

被災番号2 3.7Km地点



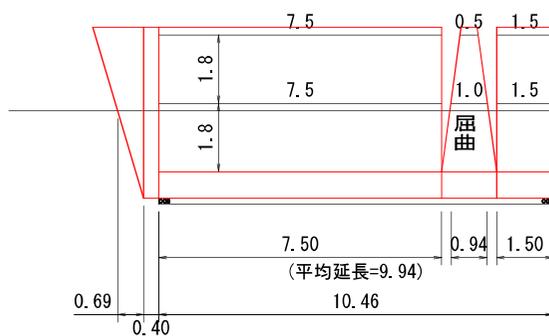
図名	構造図 5-3
署名	東北森林管理局 津軽森林管理署金木支署
名称	薄市母沢林道 災害復旧工事
縮尺	1:200

被災番号2 3.7Km地点

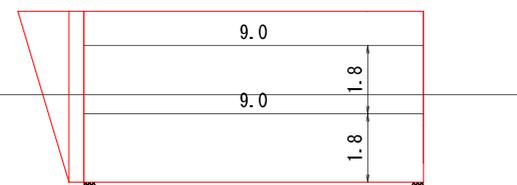
1号コンクリート擁壁

GW-L-1 b-S

正面側



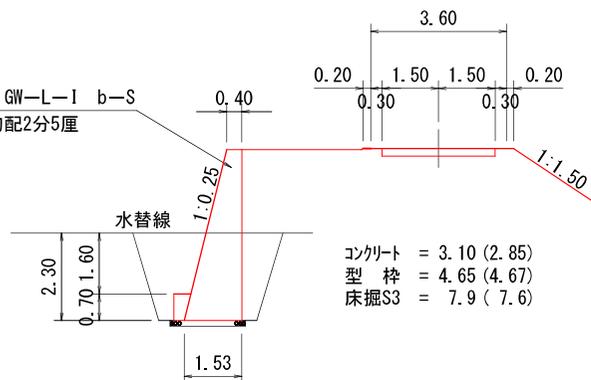
背面側



——	正面側	19.5m
——	背面側	18.0m
	計	37.5m

擁壁部

1号コンクリート擁壁 GW-L-1 b-S  
L=9.0m H=4.5m 前法勾配2分5厘



コンクリート = 3.10 (2.85)  
型枠 = 4.65 (4.67)  
床掘S3 = 7.9 (7.6)

水替日数

コンクリート擁壁

コンクリート =  $3.10 \times 9.94 = 30.81\text{m}^3$   
型枠 =  $4.65 \times 9.94 = 46.22\text{m}^2$   
床掘 S3 =  $7.9 \times 9.94 = 78.5\text{m}^3$

端部コンクリート

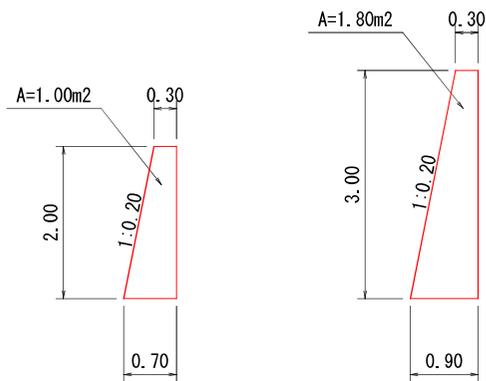
コンクリート =  $(0.69 \times 2.30) / 6 \times (2 \times 0.40 + 1.53) + (2.85 \times 0.40) = 1.76\text{m}^3$   
型枠 =  $(2.37 + 2.30) \times 0.69 / 2 + (2.37 + 2.30) \times 0.40 = 3.48\text{m}^2$   
床掘 S3 =  $(0.0 + 7.6) \times 0.69 / 2 + 7.6 \times 0.40 = 5.7\text{m}^3$

図名	構造図 5-4
署名	東北森林管理局 津軽森林管理署金木支署
名称	薄市母沢林道 災害復旧工事
縮尺	1:200

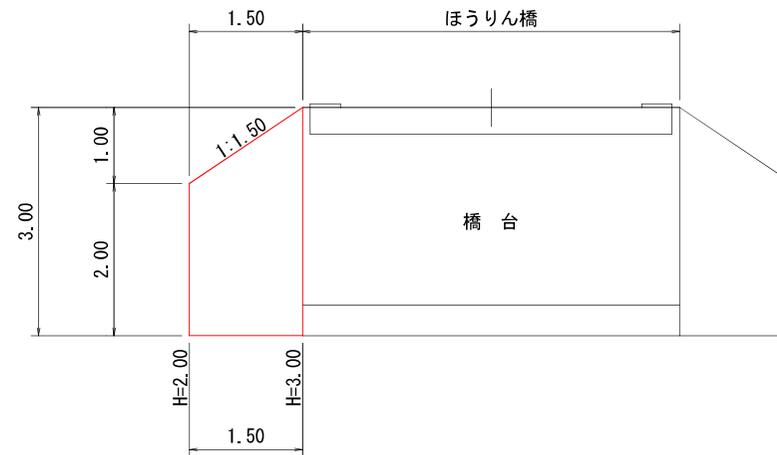
被災番号2 3.7Km地点

巻止コンクリート取壊し

断面図



正面図



巻止コンクリート取壊し

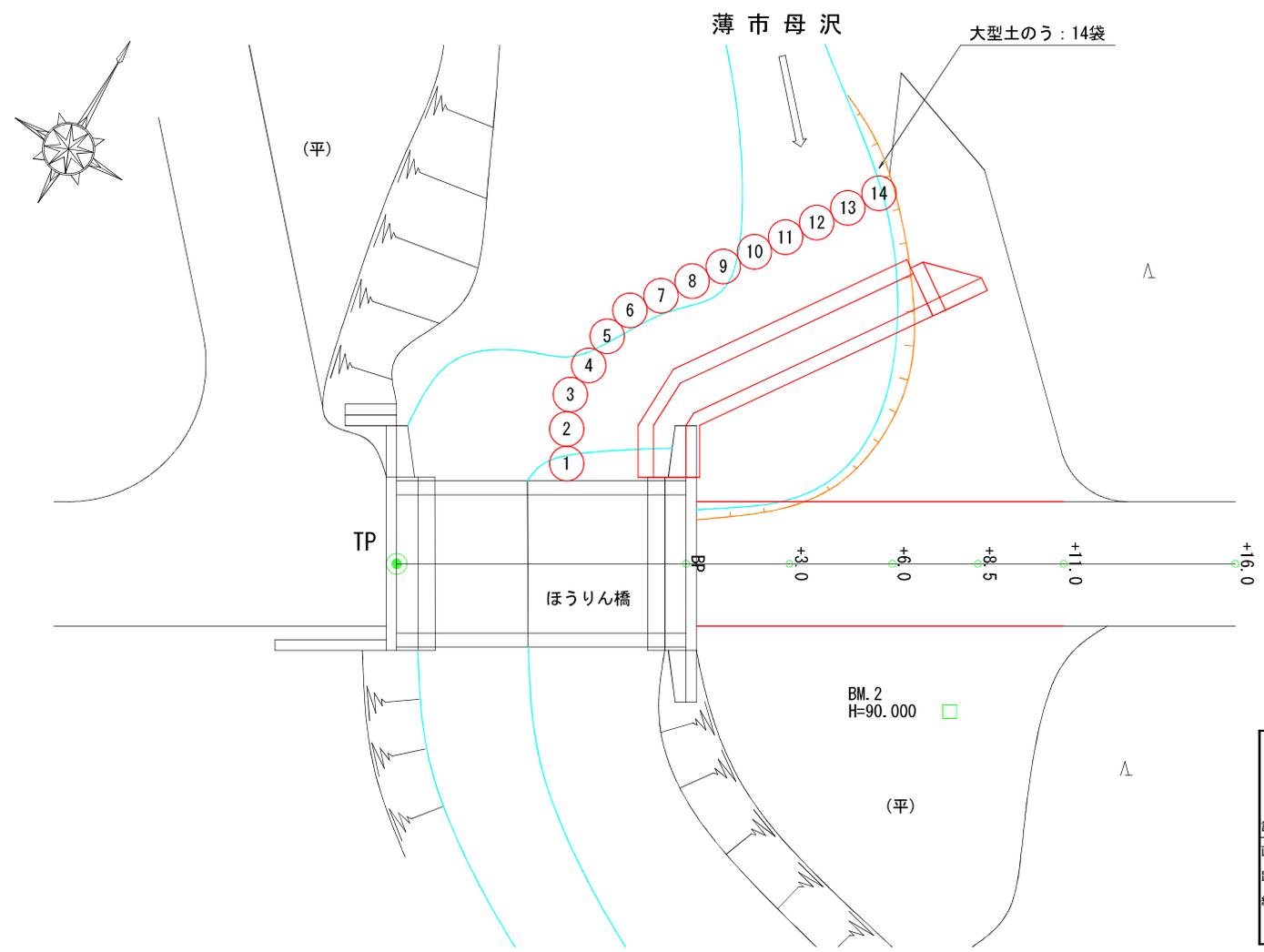
$$\text{コンクリート} = (1.00 + 1.80) / 2 \times 1.50 = 2.10\text{m}^3$$

$$\text{重量} = 2.10 \times 2.35 = 4.94\text{t}$$

図名	構造図 5-5
署名	東北森林管理局 津軽森林管理署金木支署
名称	薄市母沢林道 災害復旧工事
縮尺	1:200

被災番号2 3.7Km地点

仮締切工（大型土のう）



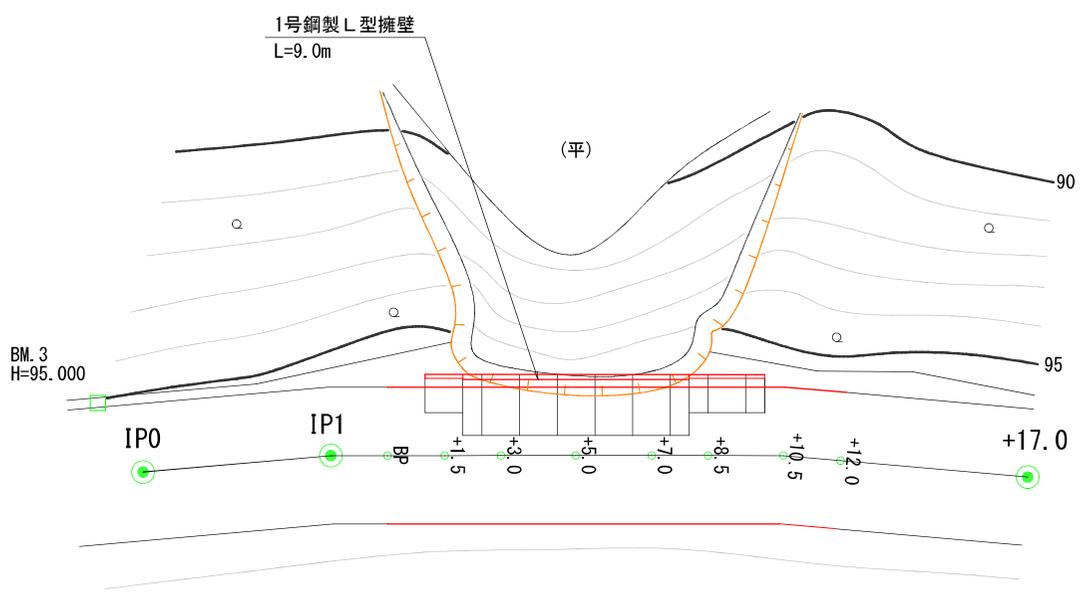
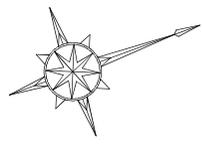
		凡例								
計	既	BM. 1	水	等	細	待	針	広	小	起
面	設	標	準	高	流	避	葉	葉	班	点
路	道		基	線	線	所	樹	樹	界	終
線	路		標			車	林	林		点
						廻				
						し				



図名	平面図 1-1
署名	東北森林管理局 津軽森林管理署金木支署
名称	薄市母沢林道 災害復旧工事
縮尺	1:200

被災番号3 4.0Km地点

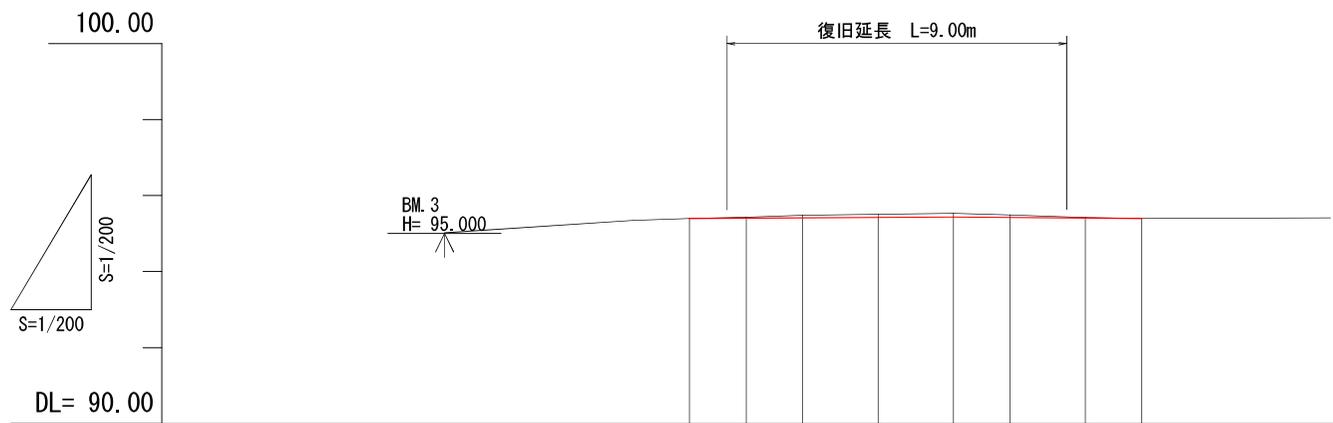
IP NO	D m	A m	LA		R m	TL m	SL m	CL m	BC m	MC m	EC m	MEMO
			L	R								
BP												
10.5	10.5	185.00		5.00								
17.0	6.5											



凡例										
計	既	水	等	細	待	針	広	小	起	終
画	設	準	高	流	避	葉	葉	班	点	点
路	路	基	線	線	所	樹	樹	界	・	・
線	線	標	線	線	車	林	林			
					廻					
					シ					

図名	縦断面図 1-1
署名	東北森林管理局 津軽森林管理署金木支署
名称	薄市母沢林道 災害復旧工事
縮尺	1:200

被災番号3 4.0Km地点

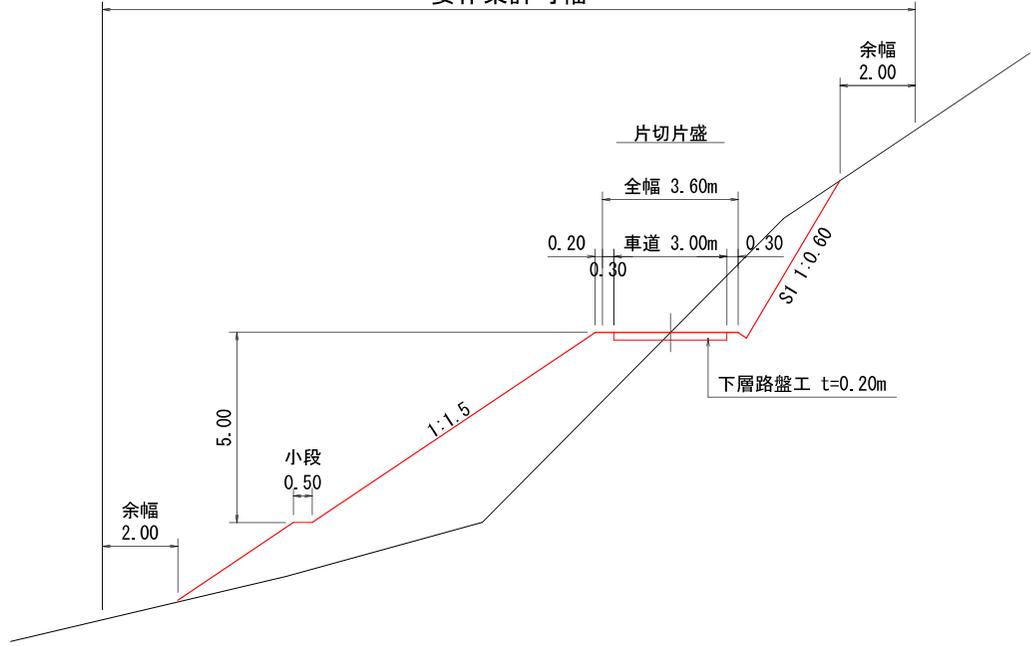


勾配		95.40	I=0.00% L=12.0m						95.40
盛土高									
切土高			0.03	0.08	0.11	0.13	0.09	0.02	
計画高		95.40	95.40	95.40	95.40	95.40	95.40	95.40	
地盤高		95.40	95.43	95.48	95.51	95.53	95.49	95.42	95.40
測点		BP	+ 1.5	+ 3.0	+ 5.0	+ 7.0	+ 8.5	+10.5	+12.0
曲線		—————							

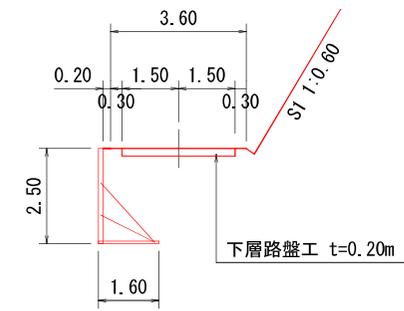
図名	土工標準図 1-1
署名	東北森林管理局 津軽森林管理署金木支署
名称	薄市母沢林道 災害復旧工事
縮尺	1:200

被災番号3 4.0Km地点

残土処理場がない場合  
要作業許可幅

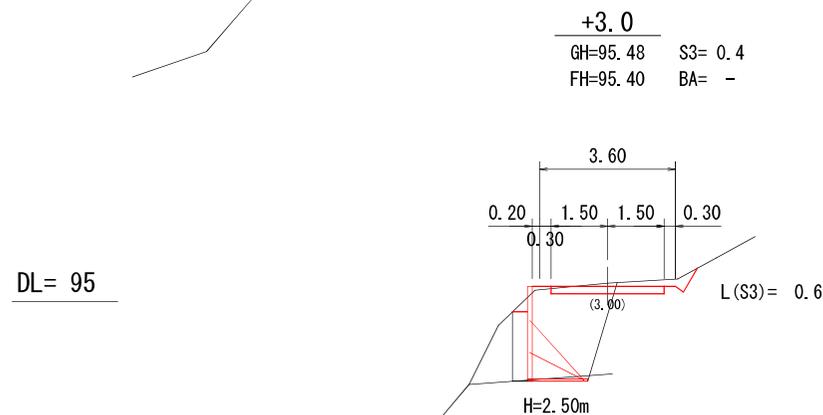
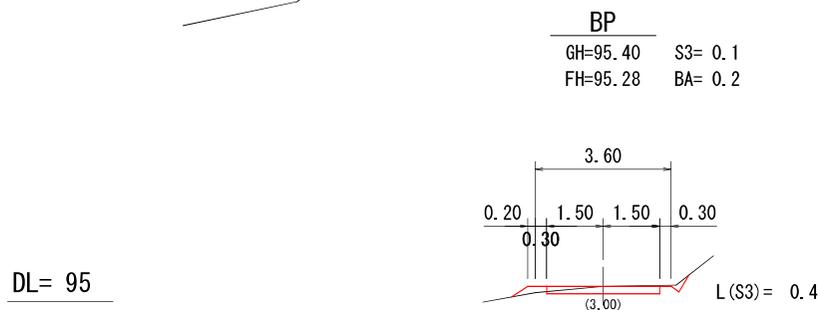
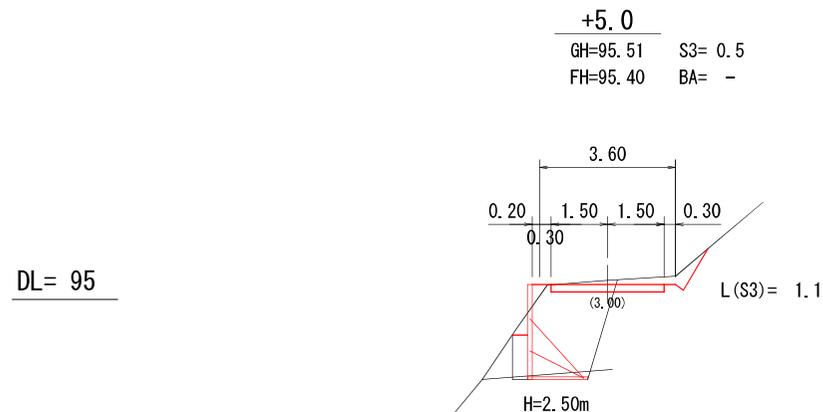
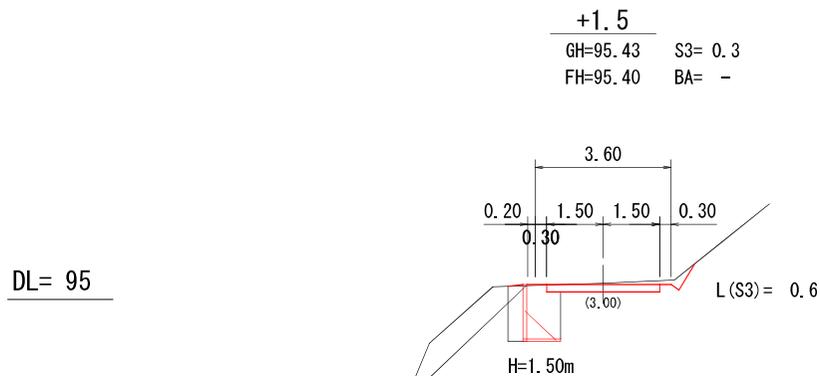


擁壁部



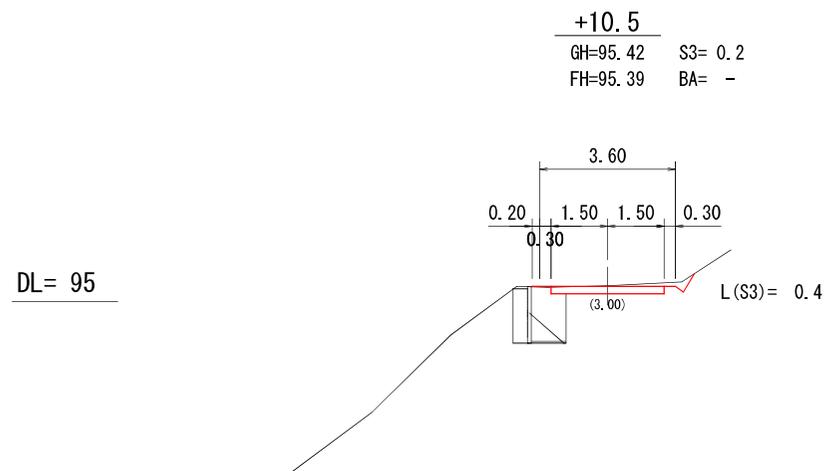
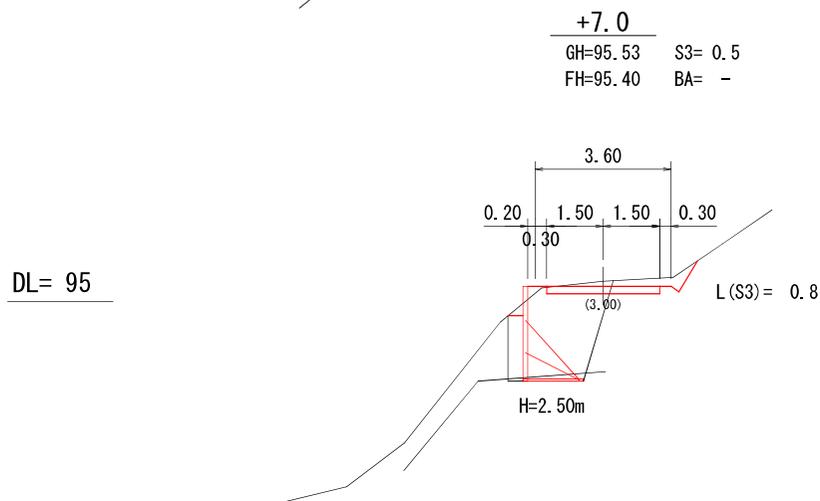
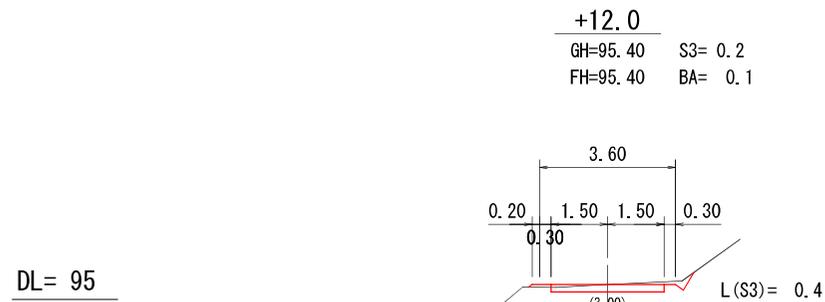
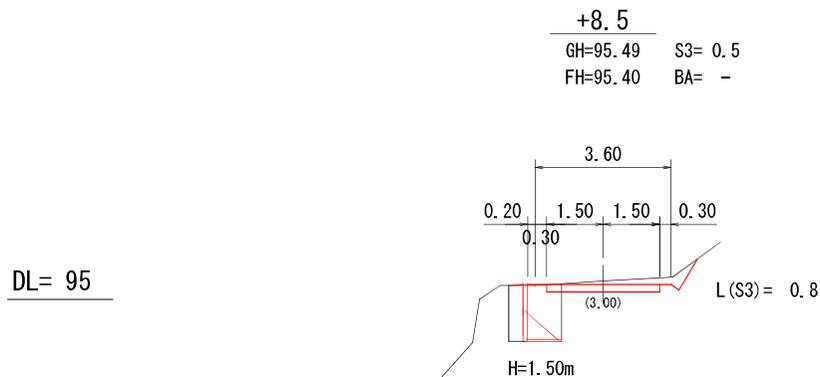
図名	横断面図 2-1
署名	東北森林管理局 津軽森林管理署金木支署
名称	薄市母沢林道 災害復旧工事
縮尺	1 : 200

被災番号3 4.0Km地点



図名	横断面図 2-2
署名	東北森林管理局 津軽森林管理署金木支署
名称	薄市母沢林道 災害復旧工事
縮尺	1 : 200

被災番号3 4.0Km地点

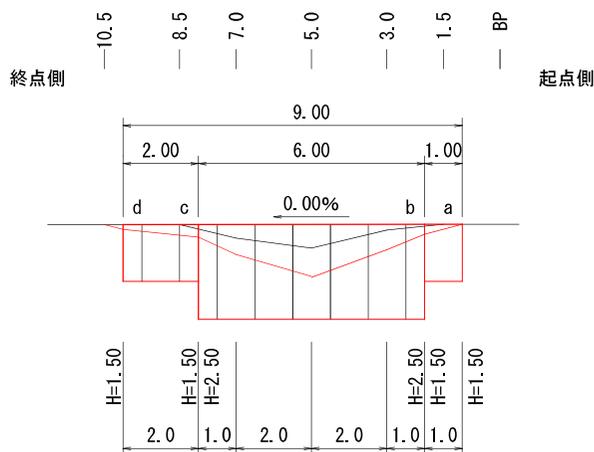


図名	構造図 4-1
署名	東北森林管理局 津軽森林管理署金木支署
名称	薄市母沢林道 災害復旧工事
縮尺	1 : 200

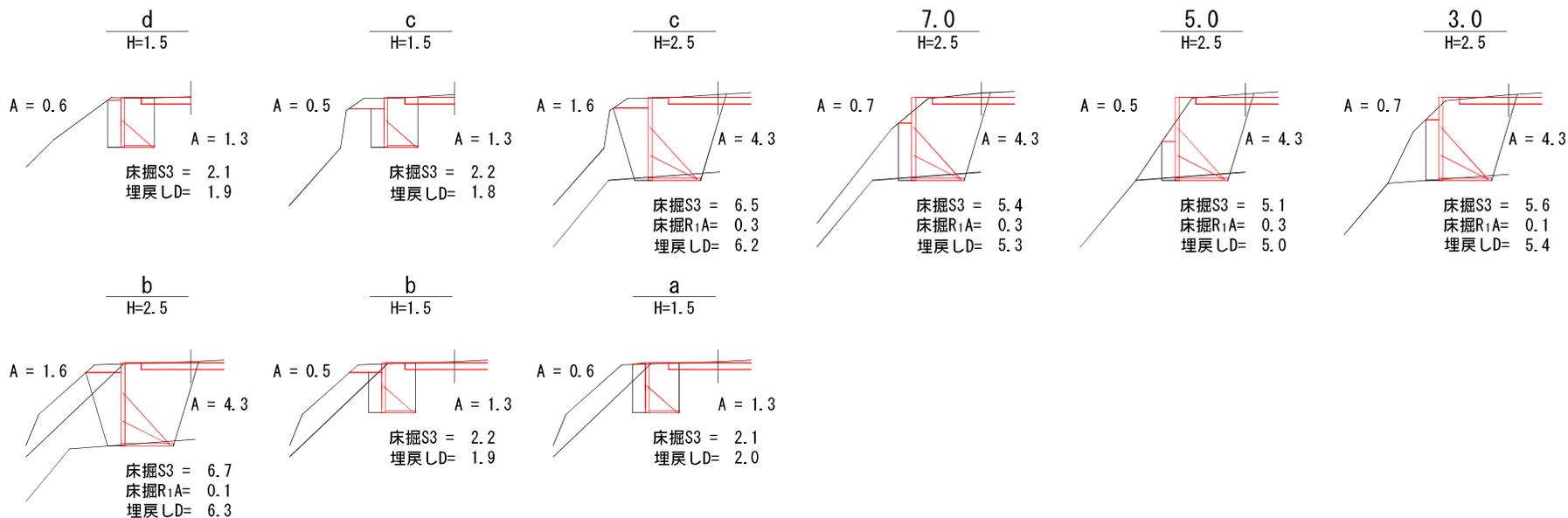
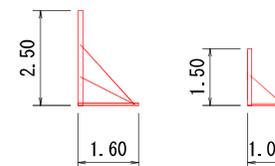
被災番号3 4.0Km地点

1号鋼製L型擁壁

DL= 95



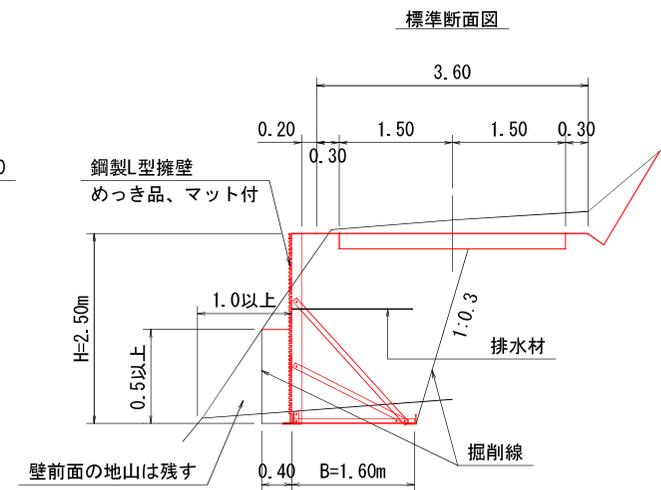
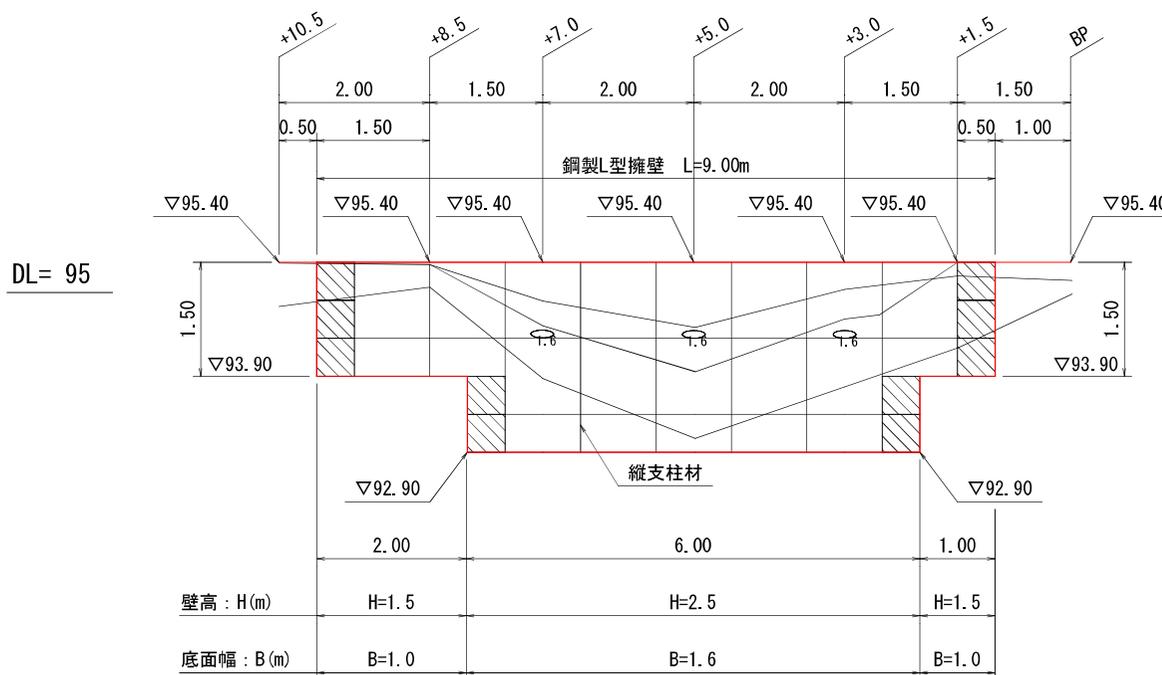
断面図  
H=2.50・1.50m



図名	構造図 4-2
署名	東北森林管理局 津軽森林管理署金木支署
名称	薄市母沢林道 災害復旧工事
縮尺	1:100

被災番号3 4.0Km地点

1号鋼製L型擁壁展開図



凡例

-  壁面材 (1.0m)
-  壁面材 (0.5m)
-  端部壁面材 (0.5m)
-  排水材
-  現況地形線
-  埋戻し線
-  水平土被り1mライン

設計条件	
盛土材の内部摩擦角	$\phi = 30^\circ$
盛土材の単位体積重量	$\gamma = 18.0 \text{ kN/m}^3$
載荷重(雪荷重)	$w = 10.0 \text{ kN/m}$

最大地盤反力度		
測点 +5.0	常時	$q_{\text{max}} = 81 \text{ kN/m}^2 < q_a = 200 \text{ kN/m}^2$

特記事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>・盛土材は転圧作業が行えるもの、または転圧作業ができるように改良する事を前提とする。</li> <li>・背面の掘削面に湧水がある場合は、壁体内に水が侵入しないような排水対策を施すこと。</li> <li>・実施に際して土質試験等を行い、所定の土質定数や支持力を満足するか確認すること。</li> <li>・施工管理基準値は以下の項目を目安とし、各機関の基準に従うものとする。</li> </ul>

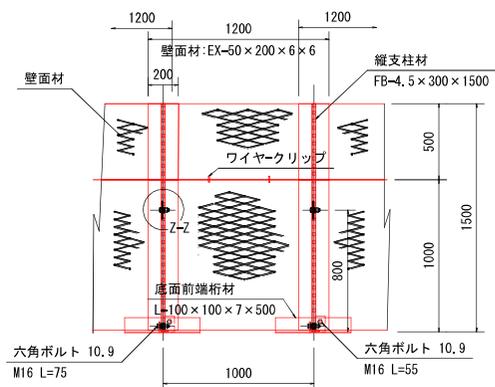
施工管理基準値	
項目(頻度)	管理値又は許容値
盛土材の締固度 (盛土材500m <sup>3</sup> に1回)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JIS A 1210のA, B法による最大乾燥密度の95%以上、C, D, E法で90%以上とする。</li> <li>・岩石質盛土材の場合は、工法規定方式で管理するものとする。</li> </ul>
完成後の壁面勾配	<ul style="list-style-type: none"> <li>・所定の壁面勾配<math>\pm 0.03H</math> (H:壁高)</li> </ul>

図名	構造図 4-3
署名	東北森林管理局 津軽森林管理署金木支署
名称	薄市母沢林道 災害復旧工事
縮尺	1:50

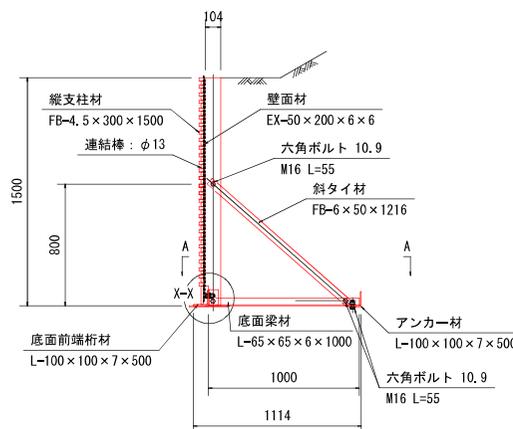
被災番号3 4.0Km地点

— H=1.50m —

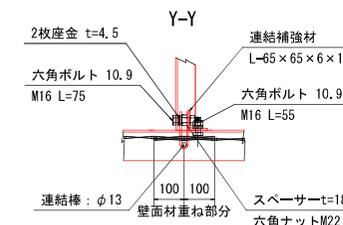
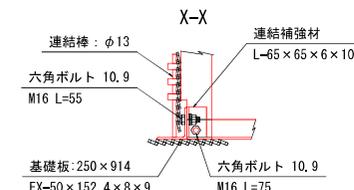
正面図



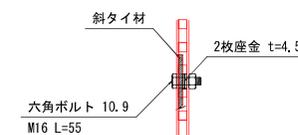
断面図



部分詳細図

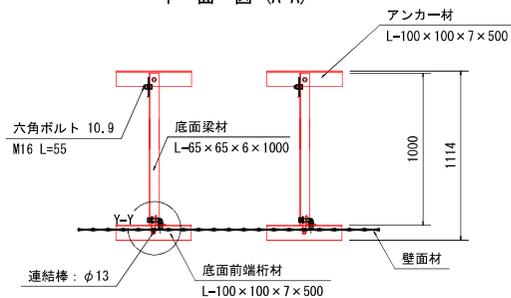


Z-Z

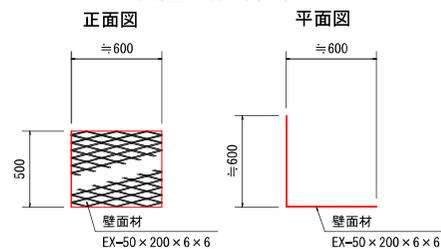


注：斜タイ材と座金は支柱材のU形内側に挿入

平面図 (A-A)



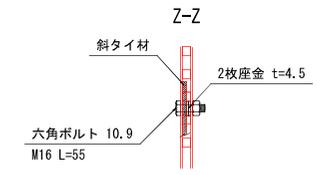
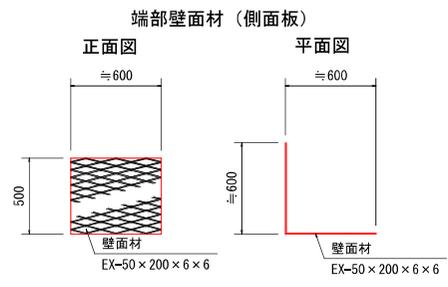
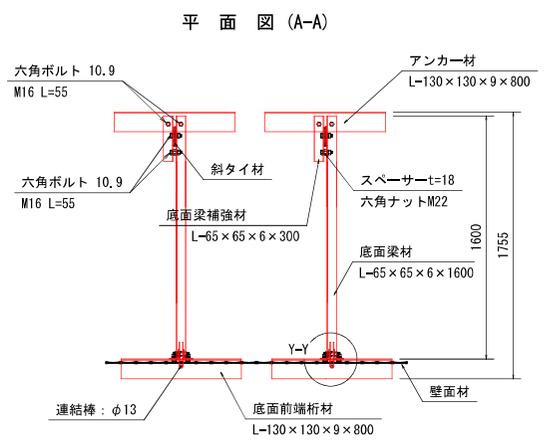
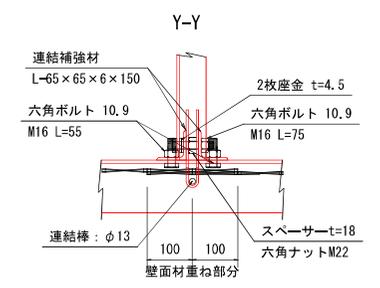
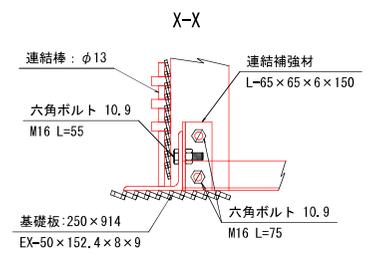
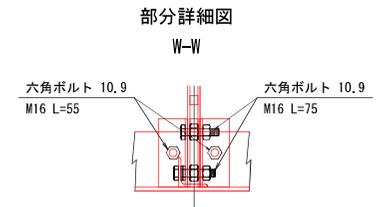
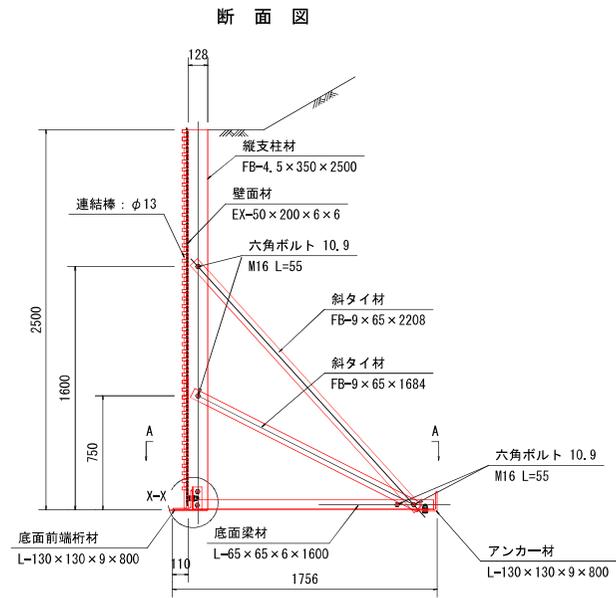
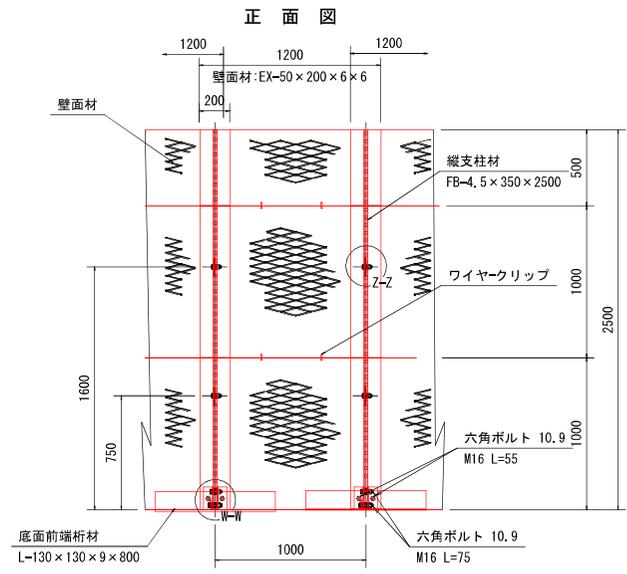
端部壁面材 (側面板)



図名	構造図 4-4
署名	東北森林管理局 津軽森林管理署金木支署
名称	薄市母沢林道 災害復旧工事
縮尺	1:50

被災番号3 4.0Km地点

— H=2.50m —



注: 斜タイ材と座金は支柱材のU形内側に挿入